

2022年2月8日

独立行政法人日本学生支援機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社キーレックス(代表者名:岩尾 満、以下「当社」という)は、このたび、独立 行政法人日本学生支援機構(以下、「同機構」という)が発行するソーシャルボンド(第 66 回日本学生支援債券、以下「本債券」という)への投資を決定しました。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジ ェクト)の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG 投資の対象となります。本債券は、ICMA(International Capital Market Association/国際 資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、世界的な ESG 評価機関で あるヴィジオアイリス (Vigeo Eiris・フランス) からセカンドオピニオンを取得しており、 「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として 活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育 の機会均等 | や、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の内、目標 4「すべての人に包摂的 かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が 国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は自動車部品の製造を通して、刻々と変化する時代のニーズに応えるべく、カーメー カーと共に 『顧客第一』を掲げ、世界に通じる高い技術力を培ってまいり、2024年には創 立 100 周年を迎える予定です。当社では「人材」を『人財』に育てるのは企業の責任である と共に、『人財』は何物にも代えがたい重要な『資産』であると考えております。日本学生 支援機構(JASSO)の投資を通じて、教育支援に貢献できることを期待しております。

当社は、本債券への投資を始め、持続可能な社会の実現に貢献する取組みを継続してまい ります。

<本債券の概要> 銘 柄 第 66 回 日本学生支援债券 年限2年 発行額 300 億円 発行日 2022 年 2 月 8 日

以上



